

授 業 科目名	【 G 】	国際法Ⅱ	区 分		開講年次	【 G 】 3	単位数	【 G 】 2
	【 H 】	国際法Ⅱ	選 択			【 H 】 3		【 H 】 2
科目区分	専門科目：【 G・H 】教科及び教科の指導法に関する科目（－・－・公民・－）							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独	【 G 】 教員の免許状取得のための（－・－・公民選択・－）科目						
		【 H 】 教員の免許状取得のための（－・－・公民選択・－）科目						
施行規則に定める科目区分又は事項等		教科に関する専門的事項：「法律学（国際法を含む）、政治学（国際政治を含む）」（高一種免公民）						
サブ タイトル	様々な分野における国際法の基礎知識を学ぶ					担当者	山下 毅	
授業概要	【概要】	・国際法の基本的な概念および個別の重要な分野の問題が説明される。 ・国際法が、皆さんの日常生活やマスメディアなどを通じて目にする国際社会の諸問題を理解するための1つの有効な眼になることが示される。						
	【到達目標】	・国際法の基礎的な知識や考え方を身につける。 ・国際社会の動向に関心を持ち、国際法上の問題について課題を発見することができる。						
履修条件	「国際法I」をすでに履修した、または並行して履修することが望ましい。ただし、必須ではない。							
アクティブ ラーニングの 方法	【－】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【－】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ ポリシーとの 関連性	DP（ディプロマ・ポリシー）①		◎ （よく当てはまる）					
	DP（ディプロマ・ポリシー）②		－ （当てはまらない）					
	DP（ディプロマ・ポリシー）③		－ （当てはまらない）					
	DP（ディプロマ・ポリシー）④		○ （やや当てはまる）					
他科目との 関連性	・「国際法I」を履修済みであること、または同時に履修することを強く推奨する。 ・また、国際法に関心がある者は、本科目を履修後、「専門講義（国際組織法）」を履修することを推奨する。							
教科書	加藤信行・植木俊哉・森川幸一・真山全・酒井啓亘・立松美也子『ビジュアルテキスト国際法（第3版）』（有斐閣）							
参考書	植木俊哉・中谷和弘『国際条約集 2025年版』（有斐閣）							
評価方法	・定期試験（まとめノートの持ち込み可）。まとめノートに関する説明は授業中に行う・・・（50%） ・毎授業後、オンラインフォームを用いて小テストを実施する（毎回5問）・・・（50%）							
フィードバック 方法	・質問はメールでも随時受け付ける。 ・定期試験については、模範的な解答例を表示する。							
評価基準	定期試験および授業後の小テストの成績から、講義内容を理解していることを示したと認められる場合には「A」（うち特に優れたものには「S」）、理解や表現等に不足があるものはその程度に応じて「B」または「C」、講義内容の理解が著しく劣るものはその程度に応じて「D」または「E」（ともに不合格）とする。							

授 業 科目名	【 G 】 国際法Ⅱ	区 分	開講年次	【 G 】 3	単位数	【 G 】 2
	【 H 】 国際法Ⅱ	選 択		【 H 】 3		【 H 】 2
授業回数	授業内容					
1	オリエンテーション 国際法Iの総括					
	予 習： 教科書「Introduction」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
2	国際組織と国際法					
	予 習： 教科書「第7章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
3	個人と国際法1(国籍・外国人の地位)					
	予 習： 教科書「第8章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
4	個人と国際法2(難民・人権)					
	予 習： 教科書「第8章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
5	安全保障1(第二次世界大戦前まで)					
	予 習： 教科書「第13章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
6	安全保障2(武力不行使原則と自衛権)					
	予 習： 教科書「第13章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
7	安全保障3(国連による集団安全保障)					
	予 習： 教科書「第13章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
8	紛争の処理・平和的解決1(外交的解決)					
	予 習： 教科書「第12章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
9	紛争の処理・平和的解決2(司法的解決)					
	予 習： 教科書「第12章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
10	紛争の処理・平和的解決3(紛争解決制度と日本)					
	予 習： 教科書「第12章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
11	国際経済法1(通商)					
	予 習： 教科書「第10章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
12	国際経済法2(投資)					
	予 習： 教科書「第10章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
13	国際環境法1(国際環境法の特質)					
	予 習： 教科書「第11章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
14	国際環境法2(国際環境法の原則)					
	予 習： 教科書「第11章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
15	国際環境法3(近年の国際社会における環境問題への取り組み)					
	予 習： 教科書「第11章」の読み込み			復 習： 教科書・ノートを使った授業の振り返り／授業後小テストの受験		
その他	・授業の進捗状況等の影響で、実際の授業内容がシラバスの記載と異なる可能性がある。 ・授業や定期試験に関する連絡は、適宜classroomを通じて行う。					